

2014年 4月15日

■ 4月5日（金）参加者：12名・・・活動内容：トキのえさ量調査、達人田んぼ拡張（除根、畦作り）

2014. 4. 5 ウラシマソウを発見しました！

達人たんぼに向かう散策路の途中で、とても奇妙な植物を発見しました。名前はウラシマソウ。サトイモ科の植物で山野の木陰に生える多年草です。4月から5月にかけて花を咲かせるそうですが、この花もまた奇妙な形をしており、花の先端からは黒い釣り糸状のもの（付属体）がひょろひょろと伸びています。どうやらこの黒いひょろひょろしたものが、あの日本昔話に登場する浦島太郎が担いでいる釣竿の釣り糸に見立てたことが由来のようです。また、花からは臭い匂いがしてこの匂いに誘われて寄ってきたハエに受粉の手伝いをさせるそうです（虫媒花）。さてこの奇妙なウラシマソウですが、実はもっとすごい秘密があります。それは…、なんと性転換するのだそうです！これまでに、性転換する魚などの話は聞いたことがありましたが、植物では初めてだったのですごく驚きました。（性転換の要因は栄養状態にあるようです。）こうしてみると自分たちの周りには様々な生き物がいて、とても不思議なものであふれているのだと実感しました。

また、今年は田んぼ周りの散策路の整備も達人さんたちと行っていく予定なので、今回のウラシマソウのような面白い山野草を発見したりする機会がどんどん増えていくかもしれませんね。ぜひ田んぼに向かう際は散策路にも目を向けて頂ければと思います。



2014. 4. 5 達人田んぼの拡張（除根と畦づくり）をしました！

今回の達人コースでは、達人たんぼの拡張を行いました。作業としては、田んぼを覆っているカサスゲなどの根っこをスコップ、備中鍬で取り除く作業、また泥をかき集めて田んぼの周りに重ねていき畦をつくる作業を行いました。



田んぼの中の根を抜き取ります



落ちていた枝も拾います



泥を重ねて畦を作ります

ただひたすらに…



掘る！



掘る!!



掘る!!!

子供も大人も黙々と働きます。達人さんたちは、畦の位置が少しでもずれていたりすると、「GPSが間違っている！」などどユーモアあふれる冗談を言ったり、「NECの新入社員はみんな達人田んぼの作業を研修でさせるべきだ！」と場を和ませくれました。

午前の作業終了後はランチタイムです。ワッフルとエリンギ、ベーコン等を使ったBBQ、今回もスペシャルメニューを堪能させて頂きました！



焼き立てのワッフルはふわふわのもふもふです。



ビールがほしくなるような組み合わせ（笑）

昼食後は午前に引き続き除根と畦づくり。



出来上がった畦は、泥を重ねただけでは柔らかくくずれてしまうため、粘土（ベントナイト）を混ぜ合わせ、固まるようにしました。次回の達人たんぼの作業までには畦の上を歩けるようになっていると思います。

白い粉のようなものが粘土です

アサザスタッフで畦に粘土を混ぜている傍ら、田んぼの奥では達人さんたちが、田んぼの拡張と中々取り除くことが難しい除根作業に精を出していました。



▲奥では達人さん総出で除根作業



▲作業中もイキイキしています！

きつい作業の中、時折、冗談や世間話を交えて和気あいあいと作業する姿は、見ていて清々しさを感じました。また、午後の作業終了時間を超えても「あと30分延長！」と怯むことのない凄まじい体力と精神力に圧倒されました。



Before



After

そんな達人さんたちの働きの甲斐あり、作業を始める前には草や根っこで覆われていた田んぼも、きれいさっぱり、見事になりました！



最後に達人たんぼの様子です。今回の作業で、田んぼの拡張をしました。しかし、畦が崩れやすかったり、田んぼの高さも手前側（水口側）と奥（水尻側）で違うので、次回以降畦の補修、田んぼの高さの調整を行っていききたいと思います。

▲田んぼの拡張に成功！

次回の達人田んぼでは、田起こしを予定しています。田植えの時期も迫ってきたので、今年もいいお米が採れるように頑張っていきたいと思います。

トキのえさ量調査 目標値は1㎡あたり4g

田んぼの場所	Aたんぼ	Dたんぼ	ウたんぼ	アたんぼ	平均重量
ヤゴ 小			1 匹	1 匹	0.047 g
ユスリカの幼虫	2 匹	1 3 匹	35 匹	8 匹	0.008g
イトミミズ	2 匹	1 匹	5 匹	1 匹	0.040g
ミズムシ	2 匹				0.018g
ミズムシ小	4 匹				0.007g
マツモムシ					未測定
コミズムシ		3 匹			未測定
ボウフラ			4 匹	4 匹	未測定
エラミミズ	2 匹				未測定
各田んぼの合計生物量	0.221 g	0.144 g	0.48 g	0.151 g	
今回の調査の平均値	0・2415 g／㎡				

今回のトキのえさ量調査は、前回の調査同様ウの田んぼにユスリカの幼虫が多く見られました。また、ウの田んぼとアの田んぼでヤゴがみつかりました。今回も、全体的にまだまだ生き物の数が少ないですが、気温も高くなってきたので、次回の調査では生き物も増えているのではないかと思います。

2014. 4. 5 アズマヒキガエルの卵がかえりました

達人たんぼの拡張作業の最中、アズマヒキガエルのオタマジャクシをたくさん見つけました。前月、達人たんぼで見つかった卵が孵化してオタマジャクシになったようです。



このオタマジャクシたちがカエルになるころには、達人たんぼも青々とした稲で覆われていると思います。

これから暖かくなっていき様々な生き物でどんどん田んぼの周りにはにぎやかになりそうです。

また、生き物たちが増えるように、もっともっと、田んぼを生き物たちが住みやすい環境にしていければいいなと思います。

それでは、次回の田んぼでお会いしましょう。 アサザ基金 三平豪綱